

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	スーパー（企画 担当）	販売量の動き	・売上高、来客数、販売点数が前年を上回っている。 新規テナントの売上により、売上高は前年を9%上 回っている。震災発生以降、消費マインドの低下が顕 著であるが、1点単価・来客数が前年を上回り、売上 高は回復の兆しがみられる。
	やや良く なっている	百貨店（営業企 画）	販売量の動き	・3か月前は改装オープンやイベント等前年に無い企 画による上乗せの状況であったが、今月は前年に対し ての特殊与件も無く、改装した衣料品フロアを中心に 夏物クリアランスを含め前年比107%の推移となっ ている。
		スーパー（販売 企画担当）	販売量の動き	・3か月前の販売量は前年比95%程度であったが、今 月は99%を推移しており、良くなっているようにみえ る。
		家電量販店（総 務担当）	販売量の動き	・地上デジタル放送の本格スタートへ向けた購入が増 えている。
		その他専門店 〔楽器〕（経営 者）	来客数の動き	・3月の東日本大震災以降、人の動きや目抜き通りの にぎわいは前年並みとは言わないが、少しずつ回復し ている。ただし、高価な商品等の動きは無い。客の減 少による価格競争もあり、また客自身が節約モードで 価格に敏感である。
		観光型ホテル （マーケティング 担当）	販売量の動き	・3か月前に比べ若干ではあるものの、稼働率におい て前年同月実績との差が縮まってきている。
		通信会社（店 長）	販売量の動き	・今月後半より新商品の発売が相次ぎ、販売量が上向 いてきている。販売は人気商品に偏っているが、在庫 も潤沢なため良い傾向ではある。
		住宅販売会社 （総務・企画分 野）	来客数の動き	・住宅展示場への集客数は、順調に推移している。競 合他社も含め建売棟が建築され、客の来場機会が増え ている。
	変わらない	コンビニ（経営 者）	お客様の様子	・例年に比べて、ビールや冷たい飲み物を買う客が 減っているように見受けられる。
		コンビニ（経営 者）	お客様の様子	・いまだに物流が安定せず、客は欲しい商品を探して 買い回っている。
コンビニ（エリ ア担当）		販売量の動き	・梅雨明けが通年より早く、暑さも加わり飲料やアイ スを中心に好調に推移している。たばこもコンビニエ ンスストアへの納品を優先しているため、前月中旬ご ろからさらに売上が伸び、前年比30%増で推移して いる。たばこ以外の売上も前年を超えており、今月は前 年同月に比べると稼げている。	
その他専門店 〔書籍〕（店 長）		販売量の動き	・販売量、来客数共に3か月前からあまり変化が見ら れない。	
ゴルフ場（経営 者）		来客数の動き	・若干、沖縄観光の好転が期待されているが、ゴルフ プレイヤーに関しては変わらないというのが現状であ る。	
その他のサービ ス〔レンタ カー〕（営業担 当）		来客数の動き	・東日本大震災の影響で、観光客の利用が前年に比べ て2割程減少している。	
悪く なっている		その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	来客数の動き	・例年6月は連休後で落ち込むが、今年は東日本大震 災の影響が、平日の入客が極端に変動し、日によっ ては例年の5分の1しか入客が取れないことが再三あ る。今年は台風が立て続けに来て、生鮮物が値上がり し、また放射能の風評で仕入れに苦労している。
企業 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	建設業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・新築住宅の申込及び契約件数が増加している。
		輸送業（営業担 当）	受注量や販売量 の動き	・例年より梅雨明けが早い。家具、家電商品の物量が 非常に増えている。
	変わらない	輸送業（代表 者）	受注量や販売量 の動き	・宮古地区・八重山地区が好調で、久米島地区は低調 のままである。
通信業（営業担 当）		受注量や販売量 の動き	・システム開発では受注が滞っていて、組込み系では 受注が好調である。	

	やや悪くなっている	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事は減少し、前年を下回る。民間工事は大型工事が減少、住宅・賃貸アパートの建築はあるが、全体的に減少している。
		コピーサービス業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・受注量が減り、販売価格が年々下がってきている。
	悪くなっている	-	-	-
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・幅広い業種から、複数人数の新規の派遣依頼が増加している。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・受注案件の全体の合計件数が、ここにきてやっと東日本大震災前と同程度に回復してきている。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	求人数の動き	・最近は求人をつける企業数自体も下降気味である。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・沖縄進出予定の本土企業から求人があるが、採用未定の企業もあり、全体的にみて求人数は変わらない。
	やや悪くなっている	-	-	-
悪くなっている	-	-	-	